



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月10日

上場会社名 新晃工業株式会社
コード番号 6458 URL <https://www.sinko.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末永 聡
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 青田 徳治
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5640-4159

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	40,666	4.0	5,999	12.1	6,573	11.2	4,392	20.5
2025年3月期第3四半期	39,108	7.8	6,824	27.5	7,403	28.0	5,527	31.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 8,186百万円 (27.1%) 2025年3月期第3四半期 6,439百万円 (19.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	63.75	
2025年3月期第3四半期	75.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	91,903	65,128	67.3	913.10
2025年3月期	84,997	64,280	71.7	862.26

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 61,868百万円 2025年3月期 60,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		54.00		32.00	
2026年3月期		20.00			
2026年3月期(予想)				30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金の合計金額は株式分割の実施により単純合計ができないため表示しておりません。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2025年3月期の第2四半期末配当金は18円、年間配当金合計は50円となります。

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,700	3.0	9,100	8.9	9,700	8.6	6,500	17.0	94.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	72,543,000 株	2025年3月期	77,373,705 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,786,180 株	2025年3月期	6,665,957 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	68,906,018 株	2025年3月期3Q	73,083,204 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めている役員報酬BIP信託および株式付与ESOP信託が保有する当社株式は、次のとおりであります。

期末自己株式数	2026年3月期3Q	941,746株	2025年3月期	722,418株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	832,378株	2025年3月期3Q	732,110株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況」をご参照下さい。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高への対応や危機管理投資・成長投資等による強い経済の実現を目指すなか、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、国際的な通商政策の動向が国内産業に影響を及ぼす中で、企業収益の改善に足踏みがみられるなど、先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、大型再開発を含むビル空調や国内製造拠点等に納める産業空調、データセンター投資などの堅調な需要を受け、管工事設備工事会社の受注高は高水準で推移しており良好な事業環境が続きました。一方で、建設業・物流業における働き方改革や建設費の高騰、国際的な通商政策の動向を受け、国内の建設市場では工事案件の長工期化や投資計画見直しといった影響が現れ始めており、今後の市場動向は慎重な見極めが必要と考えております。

こうした状況下、当社グループは、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画「move. 2027」を前期からスタートさせ、資本コストと株価を意識した経営に取り組んでおります。本中計では、目標とする経営指標として従来の連結売上高・連結営業利益に加えROE・PBR等を新たに設定し、資本コスト経営を事業運営の軸としていくことを明示しております。こうしたなか、生産プロセスのDX化・効率化による生産能力増強の取組みのほか、中計ターゲット市場の攻略のための販売施策についても強化を進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<日 本>

セントラル空調市場における機器出荷台数の減少を受け、空調機器の販売量が低下した一方、空調設備工事・メンテナンスの旺盛な需要獲得に努めた結果、売上高は35,680百万円(前年同四半期比1.2%増)となりました。利益面におきましては、機器販売の減収に伴う減益のほか、人件費・物流費等の増加により、セグメント利益(営業利益)は6,015百万円(前年同四半期比14.3%減)となりました。

<アジア>

中国では、景況感の悪化や不動産市場の停滞に伴う影響を受けるなか、事業環境の厳しさと不透明感が増しております。こうした状況下、当四半期連結累計期間におきましては、空調機器販売ならびに工事案件の増加により、売上高は5,060百万円(前年同四半期比30.4%増)となりました。利益面におきましては、工事案件の利益計上が進んだものの、機器販売において厳しい価格競争が続いた結果、セグメント損失(営業損失)は33百万円(前年同四半期はセグメント損失228百万円)となりました。

この結果、当社グループの売上高は40,666百万円(前年同四半期比4.0%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は5,999百万円(前年同四半期比12.1%減)、経常利益は6,573百万円(前年同四半期比11.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,392百万円(前年同四半期比20.5%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は91,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,906百万円増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,099百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少3,308百万円、有価証券の減少2,999百万円、有形固定資産の増加3,963百万円および投資有価証券の増加5,839百万円等によるものであります。

負債は26,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,058百万円増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少1,248百万円、未払法人税等の減少2,016百万円、転換社債型新株予約権付社債の増加6,000百万円および固定負債のその他の増加2,243百万円等によるものであります。

純資産は65,128百万円となり、前連結会計年度末に比べ847百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4,392百万円、剰余金の配当3,673百万円、自己株式の取得4,010百万円およびその他有価証券評価差額金の増加4,003百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績および今後の業績動向を踏まえ、2025年5月15日公表の2026年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(2026年2月10日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,669	17,768
受取手形、売掛金及び契約資産	19,249	15,941
電子記録債権	6,810	7,082
有価証券	2,999	—
商品及び製品	1,100	1,621
仕掛品	972	991
原材料	2,070	1,893
その他	563	989
貸倒引当金	△1,283	△1,169
流動資産合計	48,153	45,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,986	10,620
土地	9,204	10,381
その他（純額）	2,586	3,738
有形固定資産合計	20,777	24,740
無形固定資産	1,163	1,330
投資その他の資産		
投資有価証券	13,212	19,052
その他	1,712	1,582
貸倒引当金	△22	△18
投資その他の資産合計	14,903	20,616
固定資産合計	36,844	46,687
繰延資産	—	97
資産合計	84,997	91,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,664	5,415
電子記録債務	1,163	1,724
短期借入金	745	930
1年内返済予定の長期借入金	376	321
未払法人税等	2,207	191
賞与引当金	795	715
株主優待引当金	18	—
その他	3,408	3,857
流動負債合計	15,379	13,155
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	6,000
長期借入金	1,291	1,255
役員退職慰労引当金	8	9
株式給付引当金	273	301
退職給付に係る負債	878	923
その他	2,885	5,128
固定負債合計	5,336	13,619
負債合計	20,716	26,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	3,215	1,516
利益剰余金	51,716	49,474
自己株式	△5,572	△4,570
株主資本合計	55,181	52,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,419	9,423
土地再評価差額金	△748	△748
為替換算調整勘定	1,115	950
その他の包括利益累計額合計	5,786	9,625
非支配株主持分	3,312	3,260
純資産合計	64,280	65,128
負債純資産合計	84,997	91,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	39,108	40,666
売上原価	24,071	25,344
売上総利益	15,037	15,321
販売費及び一般管理費	8,212	9,321
営業利益	6,824	5,999
営業外収益		
受取利息	11	24
受取配当金	344	422
持分法による投資利益	130	70
雑収入	215	243
営業外収益合計	702	761
営業外費用		
支払利息	20	28
控除対象外消費税等	—	47
雑支出	102	112
営業外費用合計	123	188
経常利益	7,403	6,573
特別利益		
投資有価証券売却益	531	—
固定資産売却益	368	—
特別利益合計	900	—
特別損失		
固定資産除却損	99	76
特別損失合計	99	76
税金等調整前四半期純利益	8,203	6,496
法人税、住民税及び事業税	2,176	1,739
法人税等調整額	312	305
法人税等合計	2,489	2,044
四半期純利益	5,713	4,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	186	59
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,527	4,392

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	5,713	4,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	567	4,004
為替換算調整勘定	138	△187
持分法適用会社に対する持分相当額	19	△83
その他の包括利益合計	725	3,734
四半期包括利益	6,439	8,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,182	8,231
非支配株主に係る四半期包括利益	256	△45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,266	3,842	39,108	—	39,108
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	37	37	△37	—
計	35,266	3,879	39,145	△37	39,108
セグメント利益又は損失(△)	7,021	△228	6,793	30	6,824

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額30百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,680	4,985	40,666	—	40,666
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	74	74	△74	—
計	35,680	5,060	40,741	△74	40,666
セグメント利益又は損失(△)	6,015	△33	5,981	18	5,999

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額18百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年3月13日付の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式2,992,000株を取得し、自己株式が3,702百万円増加いたしました。また、2025年10月23日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月6日付で自己株式4,830,705株を消却し、資本剰余金が1,814百万円、利益剰余金が2,962百万円、自己株式が4,776百万円減少いたしました。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,119百万円	1,303百万円